

令和元年度 総務常任委員会意見交換会報告書

開催日時	第1回 令和元年7月31日(水) 第2回 令和元年10月4日(金)
開催場所	埼玉県立富士見高等学校
テーマ	富士見市の良いところ・悪いところ(市長に提案書を提出しよう)
出席議員	今成優太委員長 川畑勝弘副委員長 尾崎孝好委員 津波信子委員 斉藤隆浩委員 加賀奈々恵委員 佐野正幸委員
参加人数	第1回 参加者11人 第2回 参加者8人 (団体名 埼玉県立富士見高等学校生徒会)
実施内容	(第1回) 司会 川畑副委員長 挨拶 (今成委員長) 自己紹介 趣旨説明 議員の仕事説明 行政視察の紹介 (佐野委員・加賀委員) グループディスカッション (A班 今成委員長・尾崎委員・津波委員・佐野委員) (B班 川畑副委員長・斉藤委員・加賀委員) グループ発表  (第2回) 司会 川畑副委員長 挨拶及び本日の流れの説明 (今成委員長) A班・B班で提案すべき点の整理 提案書(案)の提示・意見交換 総評 (富士見高等学校校長 山本美千代氏)  議会事務局 本多事務局長、秦主任

(第1回) 7月31日(水)

富士見市の良いところ、悪いところ、対策についてを2班体制で生徒会から意見を出してもらった。

主な良いところとしては、自然が豊か、市政を身近に感じるなどがあげられた。

悪い点としては、駅前に若者が集まれる場所がない、道が悪い、交通の便が悪い、お祭りの周知不足などがあげられた。

(第2回目) 10月4日(金)

第2回開催までに生徒会において、どのような対策を取れば良いかの情報収集を行った。様々な課題解決策を発言してもらい、提案書作成を生徒会主体で行い、総務常任委員会委員はそのサポートを行った。

●後日、市長に提案書を提出予定

(まとめ)

昨年に引き続き、富士見高等学校生徒会との意見交換会を行った。本年は生徒、若者の意見をさらに市政に反映させたい、市政を身近に感じてもらいたいとの思いから提案書の提出に向けて、2回の意見交換会を開催した。

普段気づく事のない若者目線で、斬新な意見も披露された。若者の意見を提案書に反映させる事ができ、主権者教育という観点からも非常に有意義な意見交換会であった。

今後も、富士見高校をはじめとする、若者との意見交換を委員会単位さらには、議会としても継続的に取り組んでいくべきではないかと思う。

令和元年10月31日

富士見市長 星野 光弘 様

埼玉県立富士見高等学校 生徒会長 高濱 輝  
同 本部役員 3年 井島 佑人 山田 貫太  
2年 富澤こころ 関谷圭一郎  
長谷川歩夢 白井 楓蘭  
1年 穴澤 海翔 渡辺 雅  
松岡 千権 長谷川瑠璃

## 提案書

本年、7月31日（水）及び10月4日（金）に富士見市議会総務常任委員会と、県立富士見高等学校生徒会にて意見交換会を実施いたしました。その結果、下記のご提案をさせていただきます。若者の意見を今後の富士見市政に活かしていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### （1）通学しやすい安全な環境づくり

水谷周辺において、街灯がなく不安があるので、街灯をつけていただきたい。  
また、富士見高等学校付近などの消防署前の草刈りを定期的に実施していただきたい。

#### （2）道路と公共交通の充実

富士見高等学校を含む、駅から離れた地域において、交通の便の悪さや凸凹な道路が散見される。公共交通の見直しや道路修繕に取り組んでいただきたい。

#### （3）若者の視点を活かし、ふるさと祭りに更なる賑わいを

ふるさと祭りに若者の視点が活かされるよう、実行委員会に高校生を参加させていただきたい。具体的には音楽フェスなど、若者が楽しんで参加できる企画を立案したい。またSNSなどを使い、若者に周知してもらいたい。

#### （4）駅周辺のにぎわい

駅周辺において、若者が集まって楽しめる場所や施設、もしくは学習できる施設等が欲しい。市のまちづくりの一環として積極的な誘致活動をしていただきたい。

以上